

2020年9月期(第1四半期)

決算説明資料

株式会社リアルワールド
東証マザーズ 3691



2020年2月14日



01 エグゼクティブ・サマリー 3



02 FY2020第1四半期決算概要 11



03 今後の取り組み 14



04 Appendix 23

01 エグゼクティブ・サマリー



Executive Summary

株主の皆様、サービスをご利用いただいているユーザーの皆様、お取引いただいている企業の皆様におかれましては、いつも変わらぬご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度は聖域なき抜本的改革を推し進めるべく、本社移転から始まり選択と集中のための子会社売却を推進してまいりました。グループ全体の販管費は73%を大幅削減し、この1年で19億円の投資原資を創出。更に有利子負債の削減と、経営体力強化を愚直に進め、結果として、今後5年以上、挑戦し続けられるほどの強固な経営基盤を構築することができました。

2020年度はリアルワールド・リバイバル推進の年と位置づけております。
「ネットからリアルへ価値あるものを提供する」という創業来のビジョンのもと、10年後も成長し続ける事業を、腰を据えて立ち上げてまいります。

市場環境が今までになく大きな変化をしているこの時代において、当社は一層の挑戦をしまいる所存です。
上場企業として社会に大きな価値を提供していくためにも、若く挑戦していくスタートアップのような気持ちで積極的に事業を推進し、変わらぬビジョンをベースに新たな成長を生み出してまいります。

2020年度中をめどに中長期の戦略をまとめた当社ビジョンの発表を計画しております。

「ネットからリアルへ」
時代が激動する中、ネットを通じて新たな価値を社会に提供するべく、社員一同、全身全霊取り組んでまいります。
引き続き、ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

株式会社リアルワールド
代表取締役社長 菊池誠晃

選択と集中 ～労働集約モデルからの脱却～ 聖域なき抜本的見直しによる 事業ポートフォリオ転換

①BS・CF改善に注力した選択と集中

前期より
継続

②労働集約低粗利・縮小市場からの事業脱却

前期より
継続

③10年後も成長し続ける事業へ投資

今期より
開始

改革開始時
(FY2018)

FY2020
1Q

現預金等

投資原資を確保
過去最高水準に

13億円

株式売却などにより
23%増

16億円^{※1}

有利子負債

財務体質の大幅な改善

12億円

社債・借入金の返済により
60%減

4.8億円

販管費

固定コストを大幅削減

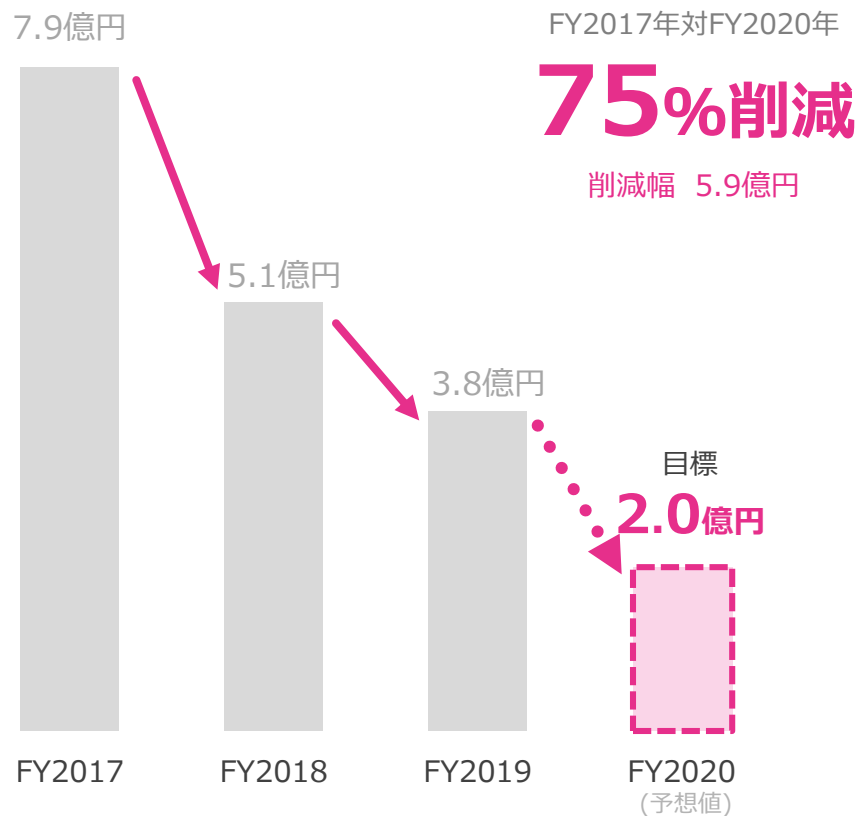
1億5,000万円/月^{※2}

子会社売却・オフィス移転などにより
73%削減

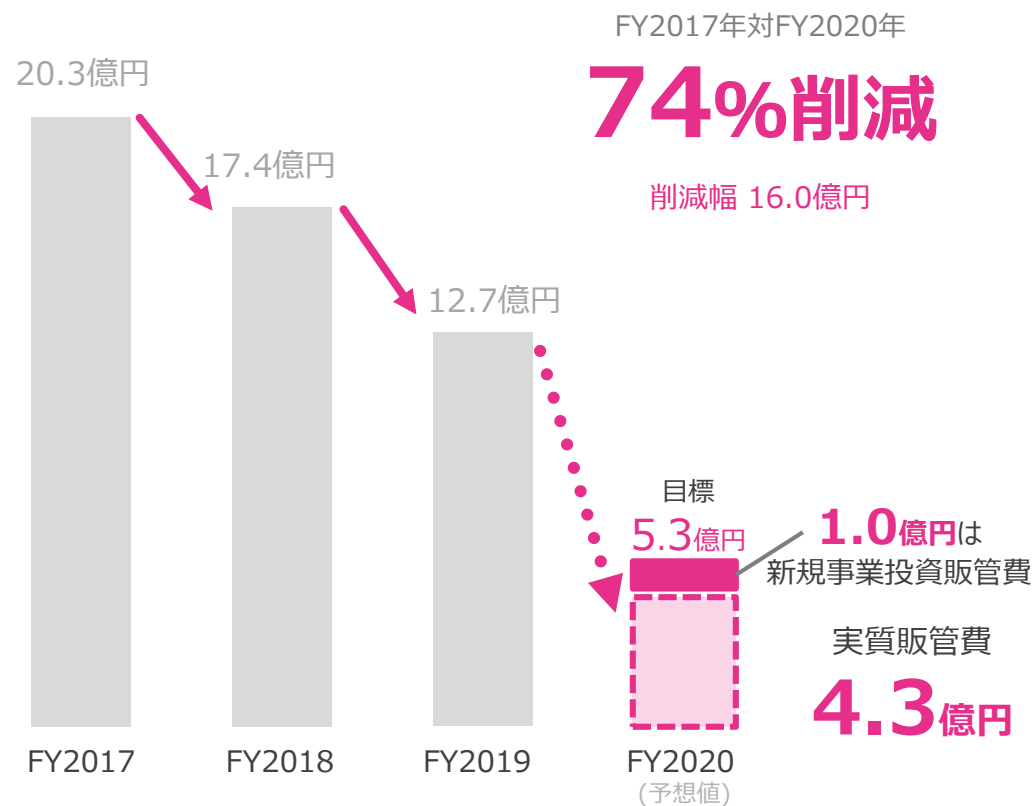
4,000万円/月

※1 短期貸付金含む
※2 FY2018連結販管費平均水準

リアルワールド単体販管費



グループ連結販管費

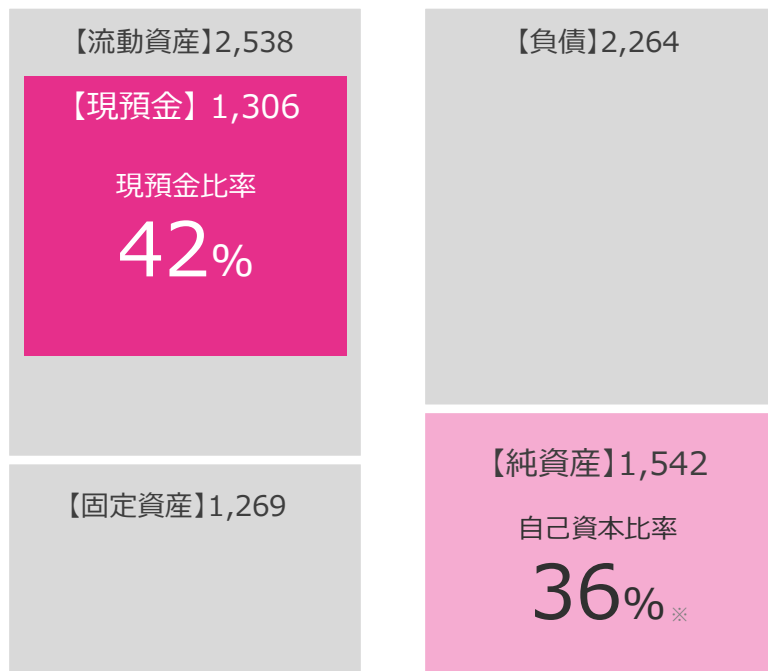


不採算事業の縮小及び継続的なコスト削減策により、大幅な固定費削減を実現

改革開始時（2018年9月期末）

【総額】 3,807百万円

(単位：百万円)

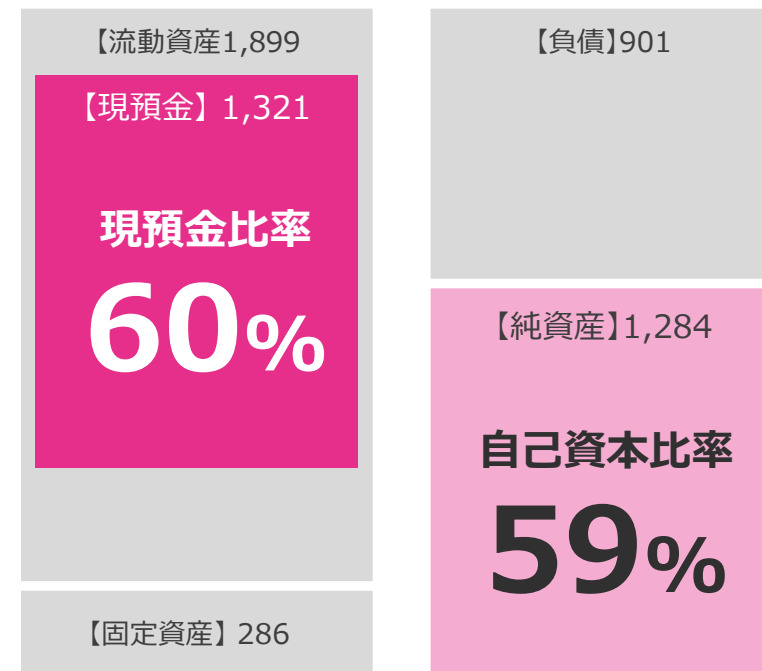


※非支配株主分除く

現状

【総額】 2,185百万円

(単位：百万円)



B/S、C/F改善に注力し、総資産に占める現預金比率は60%、自己資本比率は59%に向上。
経営の安定性と投資原資を確保

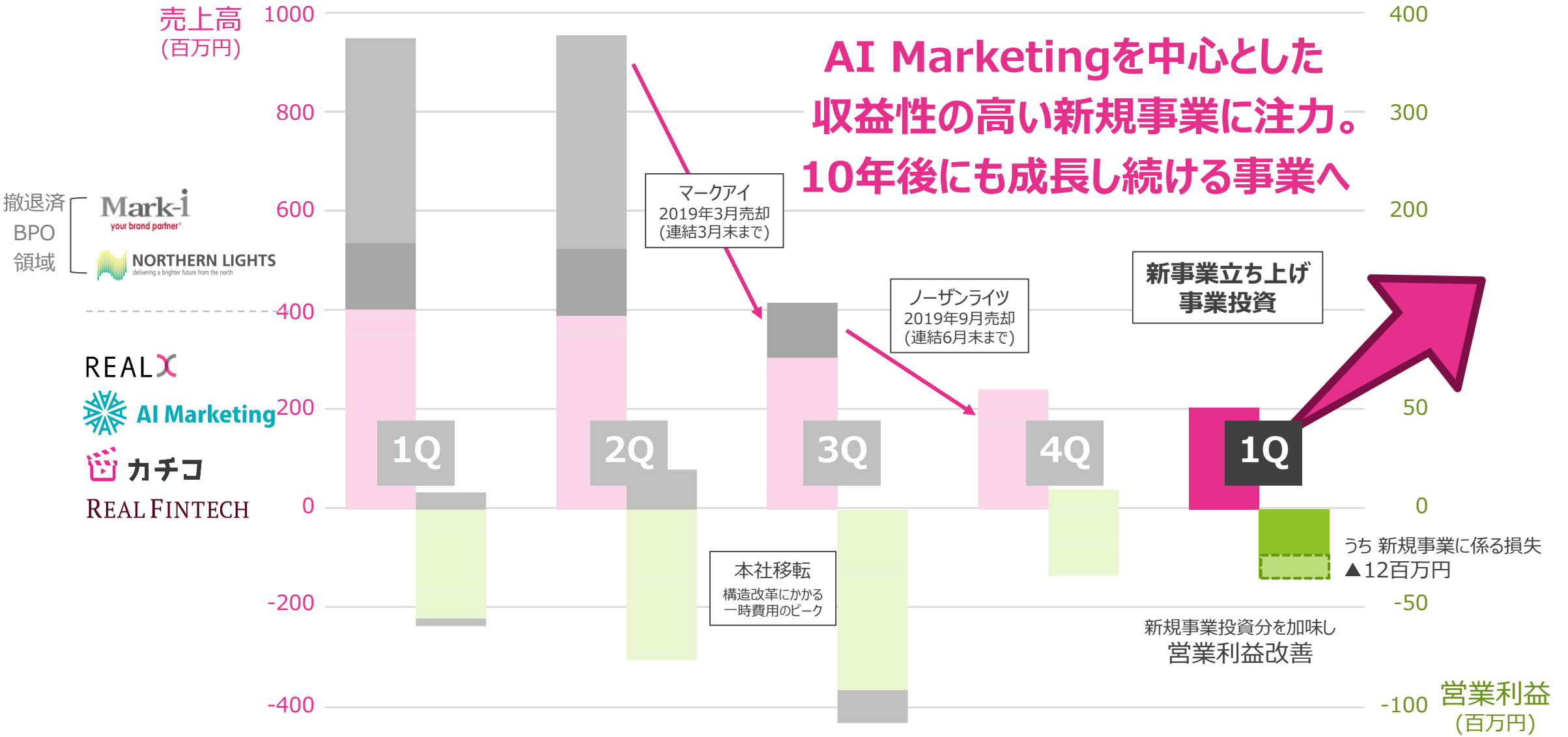


方針：「10年後にも成長し続ける事業へ転換」

十分な利益率が見込めず、
労働集約性の高い領域から撤退

収益性が高く
10年後も成長し続ける事業に注力

10年後も成長し続ける事業へ投資



02 FY2020第1四半期決算概要

 Financial Result

連結貸借対照表 (B/S)

| 単位：百万円 | 2020年9月期第1四半期末 (2019年12月31日時点) | 2019年9月期末 (2019年9月30日時点) | 前期末比 |
|-----------|-----------------------------------|-----------------------------|------|
| 流動資産 | 1,899 | 2,026 | 94% |
| うち現金および預金 | 1,321 | 1,490 | 89% |
| 固定資産 | 286 | 404 | 71% |
| 総資産 | 2,185 | 2,431 | 90% |
| 流動負債 | 802 | 980 | 82% |
| うちポイント引当金 | 284 | 299 | 95% |
| 固定負債 | 98 | 123 | 80% |
| 純資産 | 1,284 | 1,328 | 97% |
| 負債及び純資産 | 2,185 | 2,431 | 90% |

『税効果会計に係る会計基準』の一部改正等をFY2019期首から適用しており、繰延税金資産は固定資産に表示しております。

流動資産比率4pt向上、また負債を2億円減らし、経営の安定性を改善

連結損益計算書 (P/L)

| 単位：百万円 | 2020年9月期 第1四半期 (2019年10月～2019年12月) | 2019年9月期 第1四半期 (2018年10月～2018年12月) | 前年同期比 |
|---------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|-------|
| 売上高 | 195 | 920 | 21% |
| 売上総利益 | 71 | 360 | 20% |
| (売上総利益率) | 36% | 39% | -3pt |
| 販売管理費 | 113 | 468 | 24% |
| 営業利益 | ▲41 | ▲108 | －% |
| 経常利益 | ▲36 | ▲107 | －% |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | ▲43 | ▲132 | －% |

事業の選択と集中、投資原価確保のための事業売却（Mark-i、ノーザンライツ）を行い
営業損失額を縮小。今後は収益性の良い新規事業に投資を行う

03 今後の取り組み

 Future Measures

稼ぎ方革命

在宅ワークの導入や、副業の解禁など、時間や場所にとらわれない働き方が確立されつつある現代。

しかし、「稼ぎ方」という点では、これまでの延長線上の稼ぎ方に従事する人が多く、新しい稼ぎ方により継続的に収入を得ることができている人はごく一部である。

我々はテクノロジーの力とマーケットに沿った事業を展開することで、根本的な稼ぎ方の改革を実現したい。

少額所得(副収入)を求める1,000万人の会員

Technology
テクノロジー

×

Growth Business
成長市場

テクノロジーを活用して「新たな稼ぎ方」を提供



AI Marketing

クラウドソーシングは人間で言うところの「手(労働力)」であるが、そこに「頭脳」に相当するAIを活用し、高い付加価値のあるサービスの提供を実現する



小規模店舗市場にサービスを展開

飲食店・理美容院などの

小規模店舗市場

にAI×クラウドソーシングサービスを提供

「稼ぎ方革命」の推進の中で、
これまでターゲットとしていた大手法人(toB)への事業に加え、
飲食店などの小規模店舗(to small B)を対象にサービスを展開
店舗に対して、AIテクノロジー×クラウドソーシングを活用した
集客支援・マーケティング支援サービスを提供
飲食店、理美容院から開始し、
洋菓子店、生花店など様々な業種に展開

小規模店舗市場

飲食店市場

33兆円
(49万店舗)

理美容院市場

2兆円
(37万店舗)

従来の店舗の課題：「いいものがあるのに埋もれてしまう」

Before

予約サイト・大型口コミサイトなどの課題

- ・資本力のある一部の店舗が目立つ環境
- ・情報過多で、知りたい情報が知れない

大手飲食店予約サイト
大型口コミメディア



After

SNSなどのコミュニティ化された情報発信が広がる
店舗の個性を必要とする人に鮮度良く届ける
お店の“ファン”に対して直接情報を発信できるように



▶ SNSが浸透し、情報は「ググる」時代からタグ検索で「タグる」時代に

Good

- ・多くのお店が直接お客様に情報を伝えられるように
- ・小さなキャンペーなどの情報もリアルタイムで届けられるように

一方で

- ・SNSでの情報発信は運用が大変。ノウハウが必要などの課題も
- ・運用を支援するコンサル業者は労働集約となり高価

リアルワールドはAI×クラウドソーシングで
「いいものを、伝えたい人に伝える」を持続可能な形で支援



本当の「お店のファン」を作るためのマーケティング支援サービス

AI Marketing



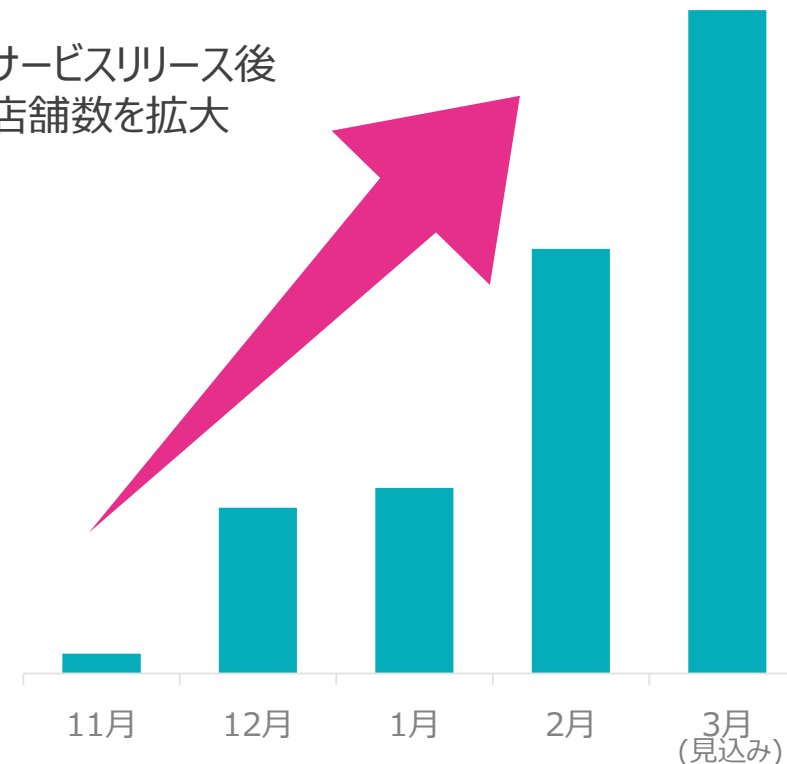
機能 **AI Marketing for Instagram**
 店舗のSNSアカウントをAIで分析。フォロワー候補などを提案
 SNS運用ノウハウマニュアル・販促ステッカーセット付属

料金 月額**19,800**円（サブスクリプション型）

今後 **広告動画制作機能、簡易ポイント発行機能**など
 リアルワールドグループ各サービスとの連携プランも随時追加予定

新規利用店舗数

11月のサービスリリース後
利用店舗数を拡大



店舗・クラウドワーカー・私たちにとっての稼ぎ方革命を実現

カチっとムービー!

サービス概要

- ・動画を**1本1万円未満**で制作できるオンライン動画制作ツール
- ・**クラウドワーカーを活用し**、早く、安く、高品質な動画を提供

動画制作本数実績 (全体累積)

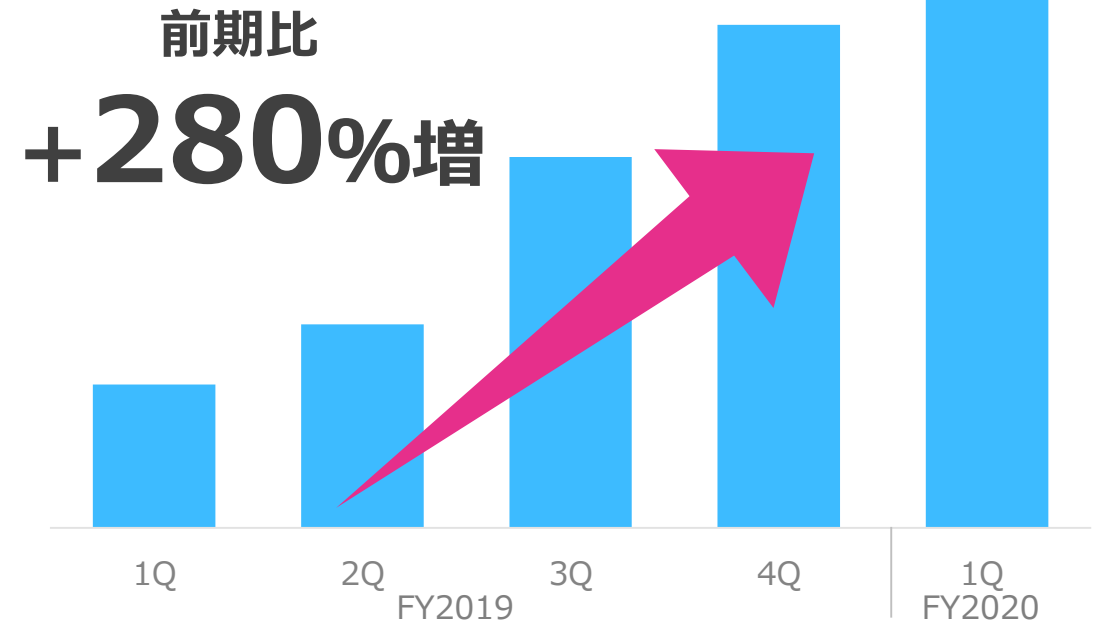


RealPay

コンセプト

- ・現金より価値ある通貨を生み出す
- ・**新しい稼ぎ方の報酬提供インフラ**に

RealPay外部からのポイント流入額推移





ネットがリアルを食ってはいけない。
ネットが人を孤独にしてはいけない。
ネットがコミュニケーションを断ち切ってはいけない。

人に役立つはずのネットが
人を消耗させてはいけない。

食べること、笑うこと、話すこと、
動くこと、お金を得ること。
人が生きていくためのライフラインになれないなら、
ネットなんて必要ない。

新しい時代の、
新しいリアリティを創っていこう。

それがリアルワールドの
自分たちへの、そして社会への責任。

ネットからリアルへ。

暮らすこと、働くこと、新しいこと

ネットを通じて社会の基盤をつくる

ネットからリアルへ。

REALWORLD



04 Appendix

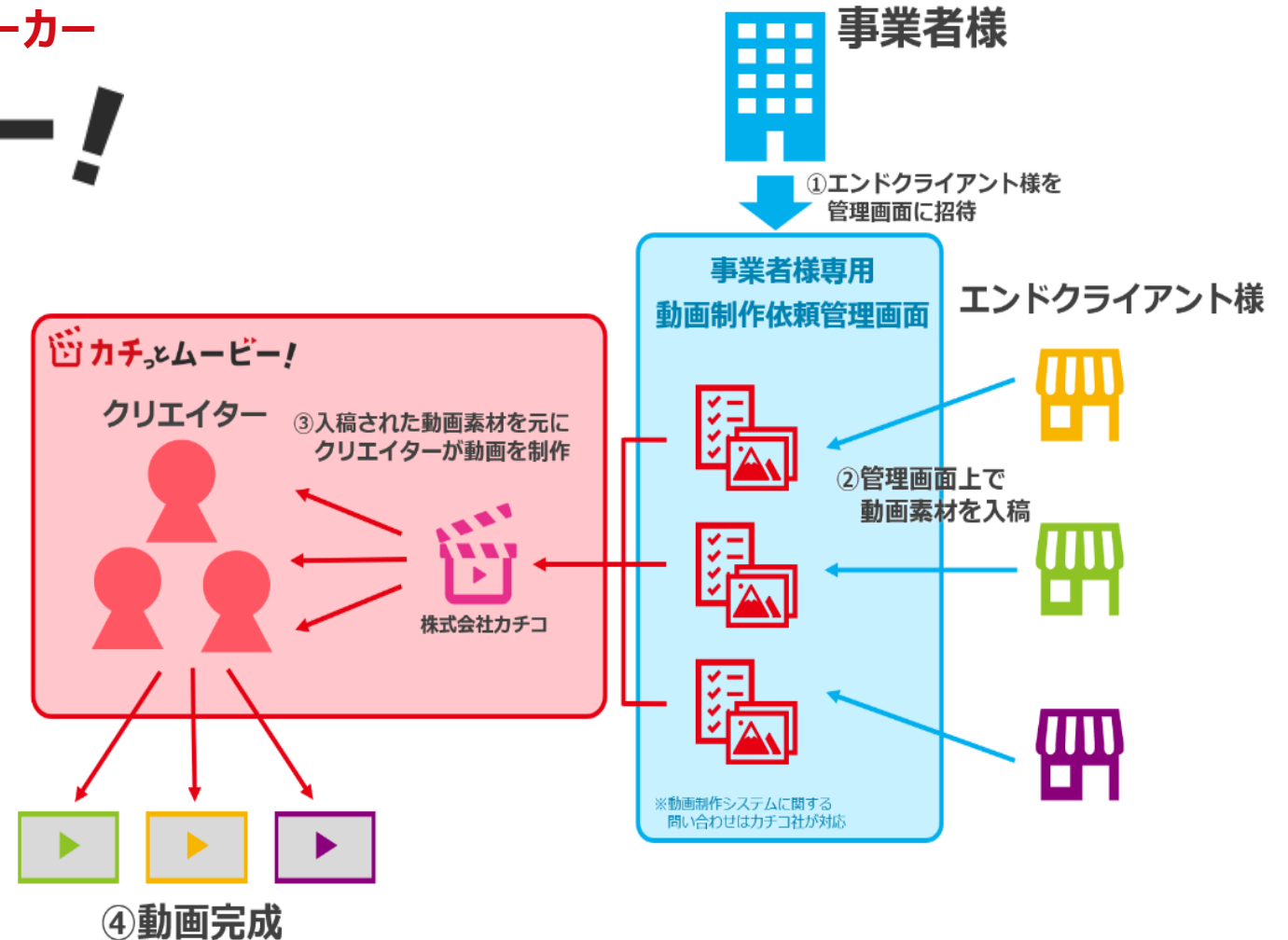
社内リソース不要で丸投げできる動画メーカー カチッとムービー!

サービス概要

- 動画を**1本1万円未満**で制作できる
オンライン動画制作ツール
- **クラウドワーカーを活用**し 早く、安く、
高品質な動画を提供

事業展開

- **5G時代**を見据え仕組み化を推進
- **大手広告代理店**と連携し一気にアプローチ
できる体制に



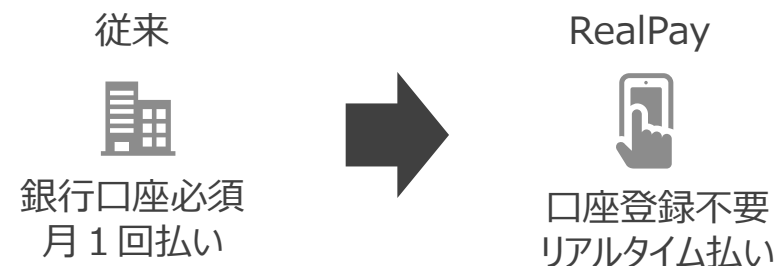
RealPay

コンセプト

- ・現金より価値ある通貨を生み出す
- ・新しい稼ぎ方の**報酬提供インフラ**となる

- 1月 サービスリニューアル
- 3月 交換先 ふわっち追加
- 5月 交換先 PayPal追加
- 6月 交換先 Gポイント追加
- 7月 交換先 LINEPay追加
- 8月 ゆうちょ銀行交換システムアップデート。交換高速化
- 10月 交換先 pring追加
- 12月 交換先 QuocardPay追加

個人のメリット 「多様な方法で今すぐ報酬を受け取れる」



企業のメリット 「現金以外で報酬を支払える」

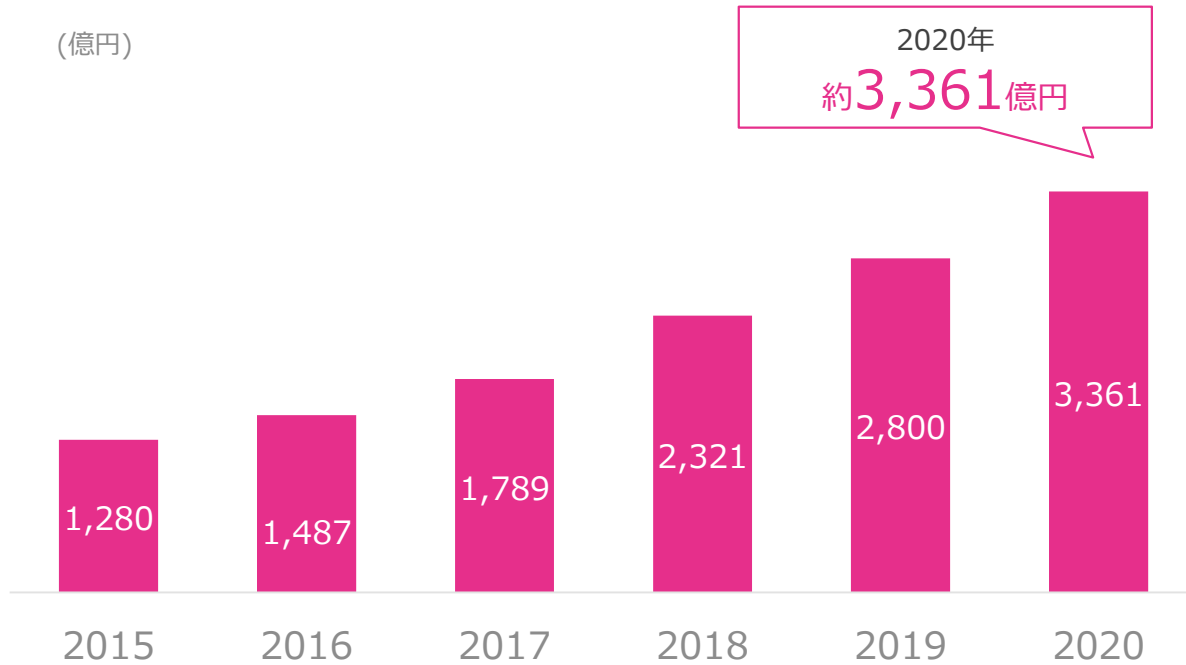


多様化する新しい稼ぎ方の報酬支払インフラとして、流通総額最大化を目指す

動画事業のマーケット環境

デジタルサイネージ市場

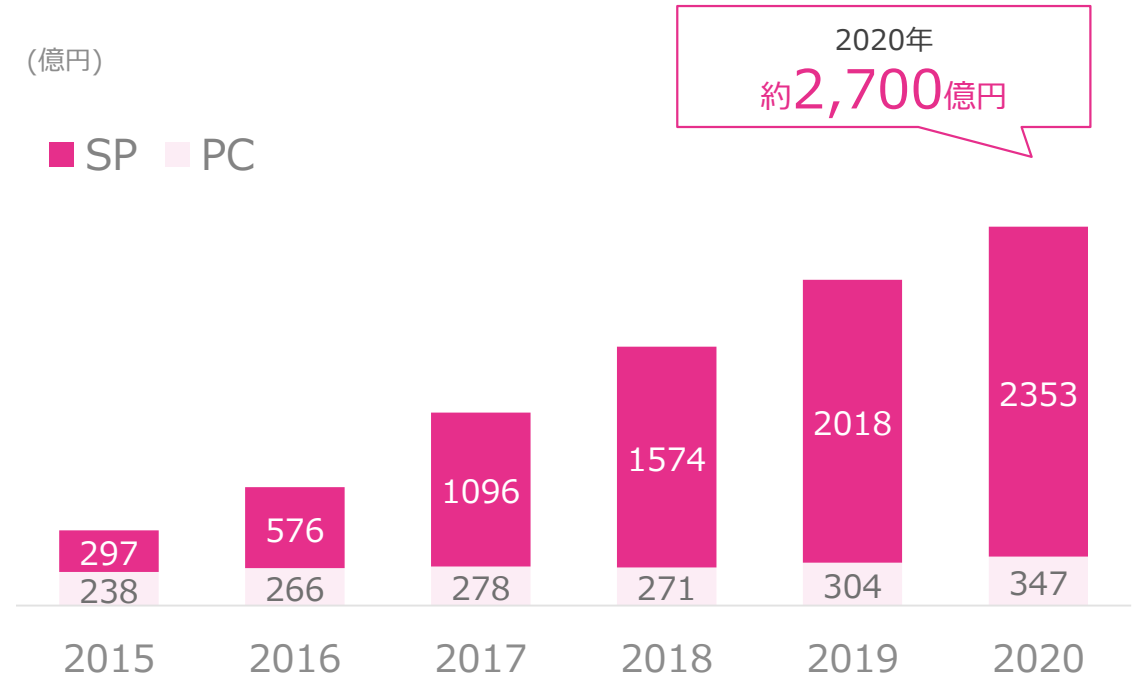
(億円)



出典：デジタルサイネージ市場に関する調査を実施（2017年）

動画広告市場

(億円)

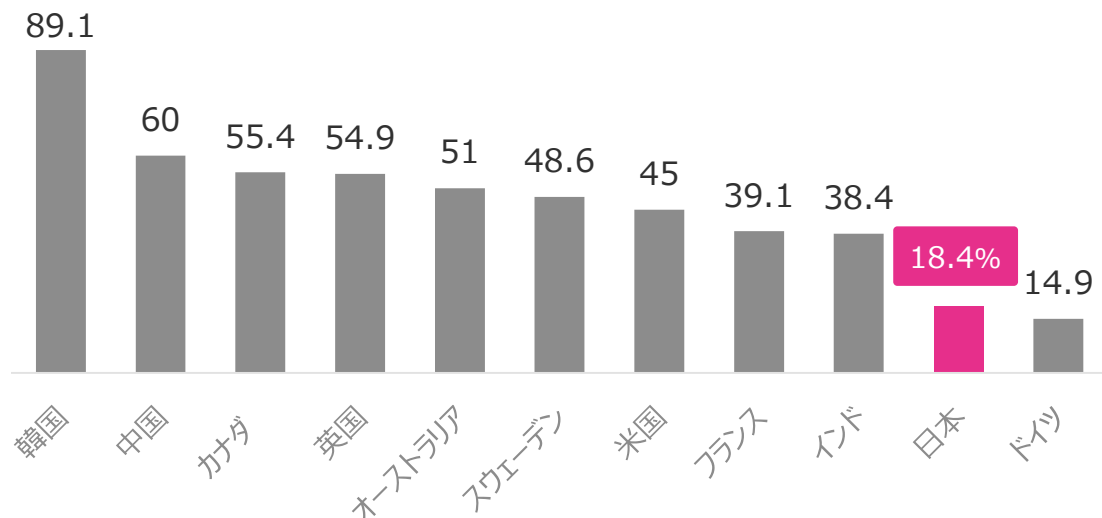


出典：サイバーエージェント、2017年国内動画広告の市場調査

5Gにより通信高速化、市場規模約6,000億円に挑む
約1,000万人のワーカーを活用した大量動画制作および動画メディア事業

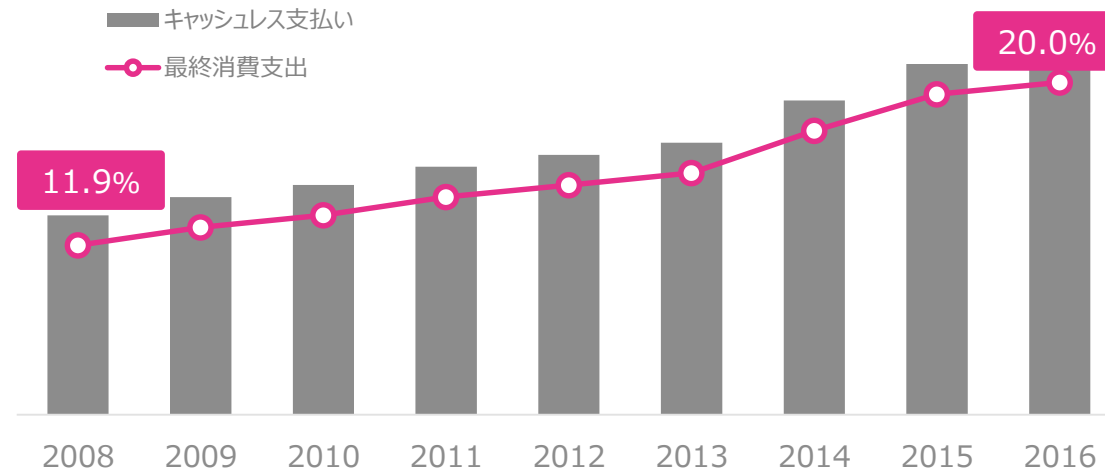
キャッシュレスに向けた時代の変化

各国のキャッシュレス決済比率（2015年）



出典：経済産業省（キャッシュレス・ビジョン）

キャッシュレス支払い額と民間最終消費支出に占める割合



出典：経済産業省（キャッシュレス・ビジョン）

その他の直近の動き

インド高額2紙幣廃止1年、経済に打撃でも庶民の支持
(2017年11月)

消費増税時、2%分ポイント還元
(2018年10月)

QR決済の規格統一、年内にも行動指針 経産省
(2018年6月)

デジタルマネーで給与 厚労省、19年にも解禁
(2018年10月)

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。